

平成22年 3月教育委員会会議（定例会）会議録

1 日 時 平成22年3月23日（火）午前8時30分～午前9時45分

2 場 所 市役所6階 602会議室

3 出席者 [委員] 富田常世委員長、古敷谷千賀子委員長職務代理者、清水三和子委員、守谷靖委員、佐藤徳一教育長  
[事務局] 大沢賢教育総務部理事、山寄裕司教育総務部長、内野正行学校教育部長、藤田晃教育総務部次長、中正美学校教育部次長兼学校教育課長、田中文雄教育施設担当参事兼教育施設課長、則武辰夫社会教育担当参事兼社会教育課長、又吉春雄生涯学習担当参事兼生涯学習推進センター所長、中村藤司保健給食担当参事兼保健給食課長、村上光利教育総務課長兼教育企画室長、関口恭一スポーツ振興課長、金子美也子文化財保護課長、斉藤雅裕所沢図書館長、齊藤仁教育センター所長、嶋津文行学校教育課教育指導担当主幹兼健やか輝き支援室長  
[書記] 大部稔之教育総務課主査、皆川博幸教育総務課主査

4 前回会議録の承認

5 会議の傍聴者 なし

6 開 会

本日の議案は、第43号から第46号と、追加議案第47号の合計5件。  
議案第46号「教育委員会職員（管理職）の人事異動について」は、人事に関する審議のため、また議案第47号「平成21年度教育費予算（3月補正）について」は、予算に関する審議のため、非公開とすることとしたい旨の発議があり、全員賛成で、非公開で審議されることに決定した。

7 議 題

議案第43号 所沢市立小・中学校職員服務規程の一部を改正する訓令について  
資料に則り、嶋津学校教育課教育指導担当主幹から説明がなされた。

以下、質疑。

（富田委員長）

休暇届簿について、分単位で年次休暇が取れることになったのか。

（嶋津学校教育課教育指導担当主幹）

年次休暇は時間単位での取得も可能ですが、7時間45分を1日に換算するため、累計欄に分の項目を設けたものです。

（富田委員長）

これは労働基準法の改正によるものなのか、埼玉県独自なのか、所沢市独自のものなのか。

(嶋津学校教育課教育指導担当主幹)

埼玉県職員の勤務時間が8時間から7時間45分に改められたものです。

(古敷谷委員長職務代理者)

週当たりの勤務時間は。

(嶋津学校教育課教育指導担当主幹)

38時間45分になります。

(古敷谷委員長職務代理者)

労働基準法では週40時間なのか。

(嶋津学校教育課教育指導担当主幹)

そうです。

(富田委員長)

そうすると法律に抵触することにはならないのか。

(嶋津学校教育課教育指導担当主幹)

週当たり40時間を超えてしまうと労働基準法に抵触することになりますが、40時間以内ですので問題はありません。

(古敷谷委員長職務代理者)

実際問題として、現場の先生方は労働時間が減るわけではないのでは。時間外勤務手当が支給されればいいが、それも難しいのが現実だと思う。

(嶋津学校教育課教育指導担当主幹)

実際には校長が超過勤務を命じた場合には、勤務時間の割振変更をすることで対応しています。

(古敷谷委員長職務代理者)

実際には目が届かない部分も多いのではないかと。

(内野学校教育部長)

普段の教材研究や翌日の授業の準備については、教員に対しては給料月額100分の4に相当する教職調整額が支給されています。それ以外に校長が超過勤務を命じた場合には、一定期間内での勤務時間の割振り変更により対応しています。

(佐藤教育長)

現実に時間外勤務が生じている理由は、緊急な職員会議や入試関係、学年会などがあります。

※ 富田委員長の採決により、委員全員が賛成し原案どおり可決された。

議案第44号 所沢市体育指導委員の解嘱及び委嘱について

資料に則り、関口スポーツ振興課長から説明がなされた。

以下、質疑。

(守谷委員)

今回、48名の方が委嘱されているが、1年ずれた任期の方もいるのか。

また、地区ごとの割振り人数は人口比なのか。

(関口スポーツ振興課長)

定数110名となっており、1年ずらして半数ずつ改選しています。

また、地区割りは1行政区10名を目安に委嘱しています。

(古敷谷委員長職務代理者)

女性が少ないように感じるが、スポーツする女性も増えてきているのではないかと思うのだが。

(関口スポーツ振興課長)

各地区の公民館を通じて各スポーツ団体から推薦してもらっています。その中で女性委員の推薦もお願いしているところですが、なかなか手を挙げていただけないというのが現状です。引き続き、女性委員の委嘱割合の増加に努めていきます。

※ 富田委員長の採決により、委員全員が賛成し原案どおり可決された。

#### 議案第45号 平成22年度所沢市教育行政推進施策について

資料に則り、村上教育総務課長兼教育企画室長から説明がなされた。

以下、質疑。

(清水委員)

P11の<sup>5</sup>読書活動の推進について、新たに重点施策としていただき良かったと思っている。P10の<sup>3</sup>②イ・市民学芸員の養成については、具体的な考えがあるのか。

(又吉生涯学習担当参事)

具体的な養成講座を行っているわけではなく、既存の講座の参加者に対し、将来の博物館構想や市民ボランティア学芸員の必要性を啓発している段階です。

(清水委員)

P9の<sup>2</sup>①エ・国際理解教育について、中学生海外派遣事業が休止されているが、将来的に復活する可能性はあるのか。

(中正美学校教育部次長)

事務局としても推進していきたいという思いをもっていますので、予算等の諸条件が整えば実施していきたいと考えています。

(清水委員)

希望する方が少なからずいるようなので、是非お願いしたい。

(守谷委員)

P6の<sup>4</sup>⑤ウの特別支援教育支援員配置事業について、平成22年度当初予算でかなり切り込んだ予算編成をされたとのことだったが、その後どうなったか。

(中正美学校教育部次長)

市の財政が厳しい中ですが、市長マニフェストにもあるように、平成21年度と同様の人数を確保し配置する予定です。

(古敷谷委員長職務代理者)

P 6の④④にある「キャリア教育」とは何か。

(中正美学校教育部次長)

自分が将来に向けてどのような夢を持つかという意欲づけを喚起するものです。

(富田委員長)

P 1に記載されているように、「ふるさと所沢を愛する心」の醸成は、よりよい郷土を創造する源であり、子供たちが国際社会を生きていくための基盤となるものである。清水委員からも話があったが、中学生海外派遣事業は、海外に実際に行った生徒のみならず、その生徒から話を聞いた周りの人々にとっても有意義なものであると思う。予算が厳しいのでやむを得ないとは思いますが、現実的なもののみでなく、子供たちに夢を持たせるよう、中学生海外派遣事業は将来、復活して欲しいと思う。

全体としては、分かりやすく作られていて、良かったと思う。

※ 富田委員長の採決により、委員全員が賛成し原案どおり可決された。

#### 【 関係者以外退室 午前9時21分 】

議案第46号 教育委員会職員（管理職）の人事異動について

資料に則り、山寄教育総務部長から説明がなされた。

※ 富田委員長の採決により、委員全員が賛成し原案どおり可決された。

#### 【 退室者入室 午前9時28分 】

議案第47号 平成21年度教育費予算（3月補正）について

資料に則り、田中教育施設担当参事兼教育施設課長から説明がなされた。

《 削除 》

※ 富田委員長の採決により、委員全員が賛成し原案どおり可決された。

#### 8 協議事項

特になし。

#### 9 報告事項

○所沢市立中央公民館開館記念式典の開催について（社会教育課）

○第25回市民文化フェア開催について（社会教育課）

○所沢市指定文化財の見直しについて（文化財保護課）

○中央公民館で行うミヤコタナゴの展示について（文化財保護課）

○所沢分館のリニューアルオープンについて（所沢図書館）

10 その他

- ・教育委員会4月定例会：4月28日（水）午後1時30分～ 602会議室
- ・教育委員会5月定例会：5月20日（木）午後1時30分～ 602会議室
- ・退職校長と教育委員との懇談会：3月30日（火）正午～ 教育センター
- ・学校関係職員着任式：4月1日（木）午後1時～ 教育センター

11 閉会 午前9時45分